

2 18世紀の中国とアジア貿易

教科書
p.14~p.15

|| 内容整理 || 空欄にあてはまる語句を書き込もう。

①清

②北京

③チベット

④運河

⑤アメリカ大陸

⑥人口

⑦華夷秩序

⑧朝貢

⑨冊封

⑩銀

⑪華僑

■ 清の繁栄

- 17世紀初めに建国された①__は、1644年に都を②__に移して中国支配を確立。

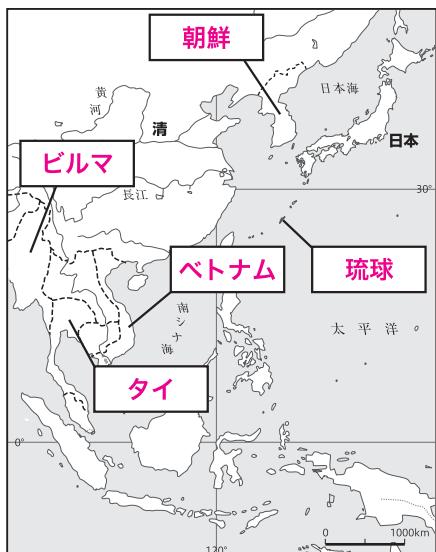
→清はモンゴルや③__などにも領域を広げ、20世紀初頭までの約260年余りの間、中国を支配。

○清の経済発展…18世紀の清では、産業や商業がいちじるしく発展。

- 茶や綿布、陶磁器などの特産品が各地でさかんに生産され、河川や④__を利用して運ばれる。
- 商人たちは、出身地でつながり、都市を中心とした商取引を活発におこなう。
- 荒れ地や山地でも栽培できるトウモロコシやサツマイモなどの⑤__原産の作物が普及。
→人々の生活や社会が安定し、⑥__も激増。

■ 清と近隣諸国とのつながり

- 東アジアでは、伝統的に中華帝国を中心にすむる国際秩序である⑦__が形成されていた。
 - 中華帝国と近隣諸国との交渉は⑧__が基本。
 - 中国皇帝は朝貢国の支配者と君臣関係を結ぶ⑨__をとることも。
- 朝鮮、琉球、ベトナム、タイ、ビルマ（現ミャンマー）は清の冊封体制のもとで朝貢貿易をおこなう。日本は清の冊封体制に入らず。



- 17世紀末、清が民間貿易を認める。
→中国商人がアジア各地におもむく。
…フカヒレ、アワビ、ナマコ、銅、すずなどを日本や東南アジアから購入。
- ヨーロッパ諸国もアジア貿易に参画。
…清から茶や陶磁器などを輸入し、支払いには⑩__が用いられる。
- 清から東南アジアへ移り住む人が増加。
→彼らは⑪__とよばれる。
…貿易や流通に大きな影響力をもち、東南アジアの開発が進む。

|| 確 認 || 次の各文が説明しているものは何か、答えよう。

- ① 18世紀の中国を支配していた国。
② アジアの貿易で支払いに用いられた貴金属。

①	清
②	銀

|| 作 業 || 左ページの地図中の□は清と朝貢貿易をおこなっていた国々である。空欄に国名を書き込もう。

図に記入 教科書p.14 資料3参照

|| 確 認 || 18世紀の清の繁栄について説明した文として、誤っているものを次から一つ選ぼう。

- A. 清は漢民族によって建国され、モンゴルやチベットなどにも領域を広げた。
イ. 産業や商業が発展し、茶や陶磁器など各地の特産品がさかんに生産された。
ウ. トウモロコシやサツマイモなどの作物が普及したことから、人口が激増した。

ア

|| 理 解 || 清の時代の貿易について説明した次の文を読み、各問いに答えよう。

東アジアでは、伝統的に中国を中心とするa華夷秩序が形成されていた。17世紀末に、清が民間人の貿易を認めると、b中国商人がアジア各地におもむくようになり、ヨーロッパ諸国もcアジアの貿易に参画していった。

①	朝貢
②	華僑
③	ウ

- ① 下線aについて、中華帝国と近隣諸国との交渉の基本を何というか。
② 下線bに関連して、貿易、商業の活発化や人口増加にともない、清から東南アジアに移り住んだ人々を何とよぶか。
③ 下線cについて、清からヨーロッパへの輸出品として、適切なものを次から一つ選ぼう。

ア. 銅 イ. フカヒレやアワビなどの海産物 ウ. 茶や陶磁器